



2021年7月17日に撮影。「さとびあ」の上空から遠くに土崎、日本海を望む。

再発見 ふるさと風土記

[1] プロローグ

この大異変は五万年前のことだ。その日、一天にわかには曇って、稲妻が走り雷鳴が轟き、天地はひっくりかえるように沸きたぎった。一夜明けると、そびえる太平山塊の足下の海に、ポカリポカリと岩礁が現れて景色は一変していた。溺れ谷となった浅い入り江に、現れたのは今の高清水・千秋公園の丘、大森山などだった。わが「さとびあ」の地も、この大地動と時を同じくして隆起している。

渚の入り江には、雄物川や太平川・新城川などから絶え間無く真水を注いだことから、一帯は広い汽水域になった。この穏やかな入り江は栄養分が豊富で、無数無限のプランクトンを繁殖させたので、これが後の石油の原資となって八橋油田となる。また、一本の樁では当時、日産日本一と宣伝された上新城、道川油田も同時に形成された。

こうした浮き沈みの数万年の間に、日本海の波は渚を削り、新城川の蛇行と相俟って出来上がったのは三段からなる段丘で、さとびあはこの下段の丘に位置している。背後は北風を遮り、手を伸ばせば木の実が茂る。また一足降りると魚介類の宝庫とあればまさに絶好の住処。漁労採集時代、いつかの花が咲いた。

郷土史研究家 永田賢之助

私のメモリー



“ふるさと”と呼べる場所

3年前、友人と母校である上新城小学校を訪れました。教室の壁に2年生の時に作った絵付けプレートを見つけ、校舎の中にまだ自分の名前があることを嬉しく思ったのを覚えています。校内を回ると、至る所に思い出があることに気づかされます。2階の窓から見える新城川を描いたり、昼の放送の「突撃インタビュー」で盛り上がり、理科室の天井のシミがちょっと不気味だったり。図工室は、4年生の時にタイムカプセルを隠した場所です。他にも田植えやヤマメの放流、大滝山キャンプなど、豊かな自然に囲まれて過ごした日々は、振り返ればかけがえのない時間でした。

今回寄稿のお話をいただき、十数年ぶりに開いた卒業アルバムに1/2成人式で歌った曲が載っていました。「この場所で いま誰かと出会ってる それだけで奇跡のような偶然なのさ」同級生のみんな、覚えてますか?(笑)あれから今年で20年。変わらず仲の良い友人や先生方、地域の皆さんと出会えた上新城は、今も私を支えてくれる特別な場所です。小学校の閉校は非常に残念ですが、上新城が多くの人に愛される場所であり続けることを心から願っています。

三浦 彩夏(上新城小学校 2004年度卒)

人、モノ、風景 上新城 の宝物

“記憶に残る地区のリーダー、
故 石井清太郎翁

世界を襲うコロナ禍の中で、リーダーのあり方について考えた時、上新城地区の発展に多大な功績を遺された故石井清太郎氏を思い出す。

石井清太郎氏は、大正元年10月、五十丁男鹿田の石井清兵衛家の長男として生を受け、大曲農業高校に進学するも金足農業高校の開学により転学し卒業した。

多感な青年期に太平洋戦争を体験。敗戦による経済復興に立ち上がる中で、郷里の衆望を担い、若くして上新城地区の青年団長、村会議員、食料増産並びに農業復権に向けた農業協同組合の設立に参画し組合長に就任した。

治安や安全を担う消防団団長、生産基盤整備を担う土地改良区理事長、住民自治を担う地区市民協議会会長、市民憲章推進協議会会長に就任した。



また、小中学校のPTA会長、下五十丁町内会長、新城川改修期成同盟会副会長として説得力ある理論を展開し、妥協を許さず礼節を重んじつつ79歳の生涯を閉じた。

列記の要職を長きにわたり歴任したが、その遺された功績は輝かしく、時代が変わっても私には人生の手本であり、後世に語り継ぐべきリーダーである。平成3年、五十丁男鹿田に上新城地区住民が浄財を出し合い顕彰碑を建立したが、まさに上新城地区の宝碑であると確信する。

上新城地区振興会会長
渡邊 良雄



上新城版

さとぴあだより

9月



みんなで踊ろう! // // 輪になって踊ろう! //

“上新城音頭”を いっしょに踊りませんか

子どもたちと、仲間たちと、
楽しく踊りましょう!

踊る姿を映像に遺し、
地域に伝わる文化として
大切に保存します。



日時 9月18日(土)
14:00~18:00

14:00 受付
14:30~ 練習(指導:ふるさと先生)
15:30~ 本番(収録:地域に遺す保存版)

会場 秋田市農山村活性化センター「さとぴあ」
多目的ホール

参加条件 上新城地区在住もしくは上新城出身の方で、
踊りたい方であればどなたでもご参加できます。

申込 電話でお申し込みください。
TEL / 018-893-3412(さとぴあ)
受付時間 / 10:00~18:00

応募締切 9月16日(木)

参加無料、
浴衣姿等は自由です!



上新城音頭
ハアー 春の野山に かげろう燃えて
こだし下げたる 山菜取りの
唄が聴こえる ナアー
おらが郷土の のどかさよ
味のある里 エーソレソレ 上新城
(二番歌詞 抜粋)



9月の 講座一覧

9/11 土 あきたの魚醬・肉醬を活かした料理講座

9/15 水 夜長を楽しむランプシェード作り

9/25 土 さとぴあjazzライブ

9/28 火 県産材でおしゃれな
カッティングボード作りに挑戦!

